

・部会報告の書式

とりまとめ方

- ・グループ報告に最小限手を入れる + 総括グループ報告 + 外部評価者報告

報告書構成

図版をなるべく多くする、100頁程度のものにする。

- ・巻頭（理事長、学長、部会長挨拶）
- ・自己点検・評価「多摩美術大学 2000 - 2003」の基本的考え方について
- ・自己点検・評価の進め方
- ・自己点検・評価部会メンバー、取り扱い事項
- ・外部評価者紹介
 - ・多摩美術大学の理念と目標
 - ・沿革
 - ・大学基礎情報（キャンパス写真、学部構成、学生数、組織など）
 - ～ グループ報告
 - ・総括グループ報告
- X 外部評価者報告
- X 資料（共通統計データ、グループ報告の資料など使用する？）
- ・意見、感想などの返送ハガキ

ページ割当

- ・巻頭 3 P
- ・自己点検・評価「多摩美術大学 2000 - 2003」の基本的考え方について 1 P
- ・自己点検・評価の進め方 1 P
- ・自己点検・評価部会メンバー、取り扱い事項 1 P
- ・外部評価者紹介 2 ~ 3 P
- ・多摩美術大学の理念と目標 2 P
- ・沿革 1 ~ 2 P
- ・大学基礎情報（キャンパス写真、学部構成、学生数、組織など） 5 P程度
- ・グループ報告 8 5 P
教育・研究 20 P、学生支援 15 P、施設 10 P、社会貢献 15 P、需要動向 15 P、管理運営 10 P
- ・総括グループ報告 10 P
- ・外部評価者報告 5 P
- ・資料（共通統計データ、グループ報告の資料など使用する）
- ・意見、感想などの返送ハガキ

・グループ報告の書式

章立て

取り扱い事項ごとに次の章立てを行う（グループごとで、事項を編成し直しても良い）

<教育・研究、学生支援、社会貢献、管理運営>

1) 目標

2) 現状報告・評価（良い点、悪い点）

3) 課題

<施設>

上記、章立てを意識して、「キャンパス整備の歴史と将来構想」を記述

<入学・卒業>

1) 資料分析

2) 社会情勢

3) 現状報告・評価

4) 課題

<外部評価者>

外部評価者との間で要調整

書式

・報告書サイズ

A4サイズ、40字×40行、余白上80pt、下80pt、右55pt、左55pt、枚数(指定枚数)

・フォント

見出し: MS明朝 12pt・太字、アンダーライン付

小見出し: MS明朝 10.5pt・太字、<>付

本文: MS明朝 10.5pt(画像内は、MSゴシック、画像の大きさに合わせたポイント数とする)

・画像形式

JPEG(エクセルによるグラフは、エクセルの形式のままでも可)

・画像サイズ(規定6サイズ)

ヨコ小 高さ225pt*幅300pt

ヨコ中 高さ375pt*幅500pt

ヨコ大 高さ620pt*幅453pt

タテ小 高さ300pt*幅225pt

タテ中 高さ500pt*幅375pt

タテ大 高さ620pt*幅465pt

エクセルによる表、グラフなども、指定サイズに揃えておくこと。

但し、グラフの凡例などのために、上記サイズで揃えられない場合は、幅を指定とおりとして、高さを調整しても良い。

・画像解像度

上記サイズ原寸大で150dpi程度とする。

解像度が不明の場合、原寸大でカラープリントした時に十分にプリントアウトされれば構いません。

但し編集の都合上、画像サイズは重過ぎないようにして下さい。

・カラー画像を基本とする

・取り扱い事項に対するNo.の振り方

ex) 1.全学的教育方針の形成 2.各学科の状況 3.入学試験

・図表に対するNo.の振り方

教育・研究 - 1~、学生支援 - 1~、施設 - 1~、社会貢献 - 1~、

入学・卒業 - 1~、管理運営 - 1~

・「である」調とする。

上記書式は、報告書サンプルを参考にして下さい(サンプルでは、画像解像度は150dpi程度になっていないのでお気をつけ下さい)。